

令和4年度 学校経営方針

<教育目標>

◎よく考える子ども

思いやりのある子ども

じょうぶな子ども

<目指す学校> 【子ども一人一人を大切にする学校「居場所・かかわり・感動体験」】

◎『楽しいと感じる授業の創造と、基礎・基本をきちんと身に付けさせる学校』

児童が主体的に学ぶ授業を目指し、「分かる喜び」「できる喜び」を味わわせ、学ぶことが楽しいと感じる授業の創造に取り組む。

◎『人と人とのかかわりを大切にする学校』

全ての教育活動を通じて、人とのかかわり合いを大事にし、集団生活のルールを身に付けさせるとともに、互いの個性を大切に思う心を育み、豊かな人間性を養う。

◎『喜びを実感し、充実感を味わえる学校』

基礎学力、体力の充実を土台として、学習や体験活動を通して集団の中で自身の力が生かされ、認められる喜びを実感させる。

<重点目標>

【主体的な学びと基礎学力の定着】

- 1人1台P Cの活用、授業方法の改善
- 算数科における習熟度別少人数指導、T T
- 読書習慣の定着(読み聞かせ、読書週間)
- 小中共通プログラム、I C T機器の活用
- 外国語及び外国語活動の推進(ALT 連携)
- プログラミング教育の推進
- リーダーインミーの手法を用いた職員・児童の意識向上

【豊かな心と健やかな体の育成】

- 互いのよさを認め合える心の育成
- いじめの早期発見、未然防止、迅速な対応
- S D G sの視点を取り入れた教育
- 清掃活動へ真剣に取り組む児童の育成
- 特別の教科道徳の取組、指導法の工夫
- 縦割り班活動等でリーダーシップ、思いやりの心の育成
- 「三小トライアル」等を活用して体力向上

【個に応じたきめ細やかな対応】

- 不登校や問題行動、いじめ問題への対応(校内委員会、S C、外部機関との連携)
- なかよしと通常の学級との交流
- コーディネーターを中心に個に応じた指導の充実

【幼保、小中連携、保護者、地域連携】

- コミュニティースクールの開設
- 三中グループ小中交流協議会の実施
- 中学生の運動会への協力参加
- 中学校と連携した合同引取訓練
- 地域行事への積極的な参加(三小フェスタ、デーキャンプ、敬老会との交流)
- 学校情報の発信(H P、学校だより等)

<令和3年度の学校評価を踏まえた令和4年度の最優先課題>

- 「東大和市感染予防ガイドライン」に基づいた教育活動の計画・実施
- 1人1台端末を普段の授業の様々な場面において活用
- 教員の働き方改革に向けた取組の推進